

平成19年5月18日

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成19年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、下記のとおり、平成19年6月26日開催予定の第107回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成19年4月26日公表)	前期実績 (平成18年3月期)
基準日	平成19年3月31日	同左	平成18年3月31日
1株当たり配当金	16円00銭	16円00銭	15円00銭
配当金の金額	6,605百万円	—	6,186百万円
効力発生日	平成19年6月27日	—	平成18年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆さまへの直接的な利益還元の中長期的な株価上昇をプラスした「株式トータルリターンの実現」をめざしています。この考え方にに基づき、事業から得られたキャッシュ・フローは、新たな成長に繋がる戦略投資、安定的な配当と機動的な自己株式取得などへ優先的に充当することを基本方針としています。利益還元の目安として、当社は配当と自己株式取得の合計額の連結純利益に対する比率を「総還元性向」と捉え、中期的におよそ60%を目処としています。また、総還元に占める配当の割合を高める方針です。以上の方針および当期の連結業績を勘案し、平成19年3月期の期末配当について、前期に引き続き増配することとし、1株につき1円増配の16円といたしました。なお、年間では、中間配当金16円と合わせて1株につき2円増配の32円となります。

(参考)年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
	中間	期末	年間
当期(平成19年3月期)	16円00銭	16円00銭	32円00銭
前期(平成18年3月期)	15円00銭	15円00銭	30円00銭

以上